

2019年度 事業活動報告

■主催・共催行事 □協賛・後援 *案内

2019年
* 4月23日 【(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)より案内】
「平成31年度 第20回 民間部門農林水産研究開発功績者表彰候補者の募集」

* 4月25日 【主催：JATAFF】
「農業・食品分野におけるバイオテクノロジーの将来展望」

講師	演題
荒蒔 康一郎(JATAFF)	・我が国のバイオテクノロジーの行方
大澤 良(日本育種学会副会長・筑波大)	・植物育種の歴史とゲノム編集等新しい育種技術について
坂元 雄二(日本バイオ産業人会議事務局)	・SDGsの達成に貢献するバイオエコノミー～海外動向を中心として～
松尾 浩道(内閣府大臣官房審議官)	・政府のバイオ戦略について
農林水産技術会議	・農林水産研究イノベーション戦略
中谷 誠(農研機構)	・農業分野における革新的バイオ技術について
西本 麗(住友化学)	・新たなバイオ技術に対する産業界の期待と取り組みについて

□ 5月22日 ~24日 【主催：食品化学新聞社】
「ifia JAPAN2019」
後援およびブース出展 展示出展会 場：東京ビックサイト 青海展示棟ホールA・B ブース FS109

* 5月28日 ~29日 【主催：産業総合研究所】
「第18回 産総研・産技連LS-BT合同発表会」

1. 産総研が取り組むバイオ新技術～医療・健康産業支援を目指して～
「基調講演」バイオ戦略の動向について
【講演①：生命現象を測る・観る】

- ナノカーボン電極の精密設計による分析対象の多様化
- 走査電子誘電率顕微鏡による水溶液中の生物試料の観察
- チップデバイスを活用した細胞組織の機能解析へのアプローチ
- 発光レポーターを用いたセルベースアッセイによる細胞ストレス応答の解析

【講演②：医療・創薬に貢献する先進技術】

- Organ-on-a-chipに求められる細胞の標準化と橋渡し研究における要件
- 人工環境を利用した薬用植物の栽培技術
- 細胞チップを用いた1細胞解析と医学分野への応用
- 鶏卵を用いた組換えタンパク質の超低コスト大量生産技術

【講演③：産総研のマイクロバイオーム計測研究】

- マイクロバイオームの産業化に向けて：計測分野における可能性と課題

	<ul style="list-style-type: none"> ● マイクロバイオーム計測のための人工核酸標準物質 ● 質量分析を基盤とした時空間分解代謝解析システムの開発と応用 ● 線虫C. elegansを利用した腸内細菌による神経機能制御メカニズムの解析
--	--

□ 7月19日 (協賛)	【主催：食品微細科学研究会】	「食品微細科学合同講演会」													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八巻 幸二 (国際学院埼玉短期大)</td> <td>・農産物・発酵食品中の生活習慣病に関する機能性成分の探索とメカニズム解析</td> </tr> <tr> <td>小川 幸春(千葉大)</td> <td>・食品の微細構造と消化性の関係、と安全の確保について</td> </tr> <tr> <td>植村 邦彦(食品研)</td> <td>・交流電界ミニマムヒーティングプロセスによる食品の付加価値向上</td> </tr> <tr> <td>小林 幹佳(筑波大)</td> <td>・DLVO理論によって環境コロイドの分散凝集はここまで議論できるのか？</td> </tr> <tr> <td>山本 研一朗(麒麟ビバレッジ)</td> <td>・天然吸着剤による飲料中のカフェイン除去技術の開発</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	八巻 幸二 (国際学院埼玉短期大)	・農産物・発酵食品中の生活習慣病に関する機能性成分の探索とメカニズム解析	小川 幸春(千葉大)	・食品の微細構造と消化性の関係、と安全の確保について	植村 邦彦(食品研)	・交流電界ミニマムヒーティングプロセスによる食品の付加価値向上	小林 幹佳(筑波大)	・DLVO理論によって環境コロイドの分散凝集はここまで議論できるのか？	山本 研一朗(麒麟ビバレッジ)	・天然吸着剤による飲料中のカフェイン除去技術の開発	
講師	演題														
八巻 幸二 (国際学院埼玉短期大)	・農産物・発酵食品中の生活習慣病に関する機能性成分の探索とメカニズム解析														
小川 幸春(千葉大)	・食品の微細構造と消化性の関係、と安全の確保について														
植村 邦彦(食品研)	・交流電界ミニマムヒーティングプロセスによる食品の付加価値向上														
小林 幹佳(筑波大)	・DLVO理論によって環境コロイドの分散凝集はここまで議論できるのか？														
山本 研一朗(麒麟ビバレッジ)	・天然吸着剤による飲料中のカフェイン除去技術の開発														

■ 9月13日	【主催：フード・フォーラム・つくば】	於：つくば国際会議場 中ホール300	「2019年度総会」
---------	--------------------	--------------------	-------------------

■ 9月13日 (夏の例会)	【主催：フード・フォーラム・つくば】	夏の例会 「これからの物流を考える」									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有井 雅幸(デリカフーズ)</td> <td>・国産野菜の新たなサプライチェーン構築とFSL物流の取組み</td> </tr> <tr> <td>平 智章(味の素)</td> <td>・食品メーカーによる物流関連の連携「F-LINEプロジェクト」と「SBM会議」</td> </tr> <tr> <td>山下 佳一(オカムラ)</td> <td>・ロボットが物流現場の労働力を代替する時代、「AutoStore」のご紹介</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	有井 雅幸(デリカフーズ)	・国産野菜の新たなサプライチェーン構築とFSL物流の取組み	平 智章(味の素)	・食品メーカーによる物流関連の連携「F-LINEプロジェクト」と「SBM会議」	山下 佳一(オカムラ)	・ロボットが物流現場の労働力を代替する時代、「AutoStore」のご紹介	
講師	演題										
有井 雅幸(デリカフーズ)	・国産野菜の新たなサプライチェーン構築とFSL物流の取組み										
平 智章(味の素)	・食品メーカーによる物流関連の連携「F-LINEプロジェクト」と「SBM会議」										
山下 佳一(オカムラ)	・ロボットが物流現場の労働力を代替する時代、「AutoStore」のご紹介										

□ 10月2日 ~4日 後援および ブース出展	【主催：UBMジャパン】	「食品開発展 2019」	
		展示出展 会場：東京ビックサイト 西1ホール	ブース 1-420

* 10月16日 ~18日	【主催：第13回メタボロームシンポジウム実行委員会】	「第13回メタボロームシンポジウム」	
------------------	----------------------------	---------------------------	--

■ 11月1日	【主催：フード・フォーラム・つくば】	於：つくば国際会議場 多目的ホール	「企業交流展示会 2019」
	共同開催：農研機構 食品研究部門		
	出展企業：アサマ化成、アジレントテクノロジー、アナリティクスセンス		

	CEM Japan、ジーエルサイエンス、島津製作所、東海物産、日京テクノス 日本食品分析センター、日本製粉、農林水産・食品産業技術振興協会、 富士フイルム、富士フイルム和光純薬、三菱商事ライフサイエンス ロキテクノマーケティング、フード・フォーラム・つくば事務局
--	--

■ 12月2日 (冬の例会)	【主催：フード・フォーラム・つくば/日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会】 冬の例会 【ジョイントシンポジウム】 「マスコミ・消費者視点からの食品表示制度のこれからと課題について」														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>黒坂 仁(消費者庁)</td> <td rowspan="2">・食品表示制度のこれからと課題』 - 添加物表示、栄養成分表示、ゲノム編集食品の表示について -</td> </tr> <tr> <td>パネルディスカッション オーガナイザー 小島 正美</td> </tr> <tr> <td>阿南 久(消費者市民社会をつくる会・ASCON)</td> <td>・消費者に役立つ食品表示とは何かを考える</td> </tr> <tr> <td>森田 満樹(Food Communication Compass)</td> <td>・食品表示制度の現状と今後の課題</td> </tr> <tr> <td>浦郷 由季(全国消費者団体連絡会)</td> <td>・消費者から見た食品表示制度</td> </tr> <tr> <td>合瀬 宏毅(NHK)</td> <td>・理解できないのは消費者のせい？</td> </tr> <tr> <td>岡 礼子(毎日新聞)</td> <td>・記者から見た表示の問題点について</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	黒坂 仁(消費者庁)	・食品表示制度のこれからと課題』 - 添加物表示、栄養成分表示、ゲノム編集食品の表示について -	パネルディスカッション オーガナイザー 小島 正美	阿南 久(消費者市民社会をつくる会・ASCON)	・消費者に役立つ食品表示とは何かを考える	森田 満樹(Food Communication Compass)	・食品表示制度の現状と今後の課題	浦郷 由季(全国消費者団体連絡会)	・消費者から見た食品表示制度	合瀬 宏毅(NHK)	・理解できないのは消費者のせい？	岡 礼子(毎日新聞)
講師	演題														
黒坂 仁(消費者庁)	・食品表示制度のこれからと課題』 - 添加物表示、栄養成分表示、ゲノム編集食品の表示について -														
パネルディスカッション オーガナイザー 小島 正美															
阿南 久(消費者市民社会をつくる会・ASCON)	・消費者に役立つ食品表示とは何かを考える														
森田 満樹(Food Communication Compass)	・食品表示制度の現状と今後の課題														
浦郷 由季(全国消費者団体連絡会)	・消費者から見た食品表示制度														
合瀬 宏毅(NHK)	・理解できないのは消費者のせい？														
岡 礼子(毎日新聞)	・記者から見た表示の問題点について														

■ 2020年 1月22日 (若手の会)	【主催：フード・フォーラム・つくば】 冬の見学会2020 「食品包装、プラスチックについて考える会 講演・見学会」							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相馬 隆宏(日経BP)</td> <td>・海洋プラスチック問題の動向と企業への影響</td> </tr> <tr> <td>菅井 剛(農林水産省)</td> <td>・食品産業におけるプラスチックを巡る状況</td> </tr> <tr> <td colspan="2">見学 「エフピコ関東リサイクル工場」茨城県結城郡八千代町大字平塚</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	相馬 隆宏(日経BP)	・海洋プラスチック問題の動向と企業への影響	菅井 剛(農林水産省)	・食品産業におけるプラスチックを巡る状況	見学 「エフピコ関東リサイクル工場」茨城県結城郡八千代町大字平塚
講師	演題							
相馬 隆宏(日経BP)	・海洋プラスチック問題の動向と企業への影響							
菅井 剛(農林水産省)	・食品産業におけるプラスチックを巡る状況							
見学 「エフピコ関東リサイクル工場」茨城県結城郡八千代町大字平塚								

□ 2月13日 (共催セミナー)	【主催：農研機構 食品研究部門】 令和元年度食品試験研究推進会議 ～食品オープンセミナー～ 食品ロス問題を考える～				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井出 留美(office 3.11)</td> <td>・賞味期限のウソ 食品ロスはなぜ生まれるのか</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	井出 留美(office 3.11)	・賞味期限のウソ 食品ロスはなぜ生まれるのか
講師	演題				
井出 留美(office 3.11)	・賞味期限のウソ 食品ロスはなぜ生まれるのか				

* 2月14日	【主催：一般財団法人生産開発科学研究所】 2019生研健康食品講演会 「メディカルライスを知ろう」～メディカルライスで健康長寿を～								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講師</th> <th>演題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>渡邊 昌(メディカルライス協会)</td> <td>・健康と長寿と「メディカルライス」</td> </tr> <tr> <td>小堀 真珠子(食品研)</td> <td>・農研機構における機能性表示およびシステムティックレビューへの取り組み</td> </tr> <tr> <td>橋本 博之(築野食品工業)</td> <td>・健康機能が注目されるこめ油 ～分析技術が先導する食品研究～</td> </tr> </tbody> </table>	講師	演題	渡邊 昌(メディカルライス協会)	・健康と長寿と「メディカルライス」	小堀 真珠子(食品研)	・農研機構における機能性表示およびシステムティックレビューへの取り組み	橋本 博之(築野食品工業)	・健康機能が注目されるこめ油 ～分析技術が先導する食品研究～
講師	演題								
渡邊 昌(メディカルライス協会)	・健康と長寿と「メディカルライス」								
小堀 真珠子(食品研)	・農研機構における機能性表示およびシステムティックレビューへの取り組み								
橋本 博之(築野食品工業)	・健康機能が注目されるこめ油 ～分析技術が先導する食品研究～								

	益崎 裕章(琉球大)	・満足できない脳 を 足るを知る脳 へ変える！ ～玄米機能成分をめぐる脳 科学研究～
	赤桐 里美(神戸女子短期大)	・玄米食で味覚をだませるか ～ストレスフリーな 減塩への挑戦～

■ 3月2日 【主催：フード・フォーラム・つくば】 フードファンクション分科会講演会 「生鮮トマトの機能性と育種		
(フードファンクション) -カゴ(メ)目一杯のギャバ(GABA)-」		
延期	講師	演題
	高橋 慎吾(カゴメ)	・トマトジュース及び生鮮トマトの機能性表示に向けた取組み
	江面 浩(筑波大)	・ゲノム編集技術によるトマトの機能性向上

■ 3月17日 【主催：フード・フォーラム・つくば】 フードセーフティ分科会講演会 「ゲノム編集食品の展望と規制・表示の現状について」		
(フードセーフティ)		
延期	講師	演題
	梅基 直行(理化学研究所)	・ゲノム編集による毒をつくらないジャガイモの開発
	木下 政人(京都大)	・ゲノム編集養殖魚の現状と意義
	蓮見 友香(消費者庁)	・ゲノム編集技術応用食品の表示について
	近藤 卓也(厚生労働省)	・ゲノム編集技術応用食品の規制の動向について